

様式第30号(第69条関係)

無線通信補助設備の共用使用同意申請書

		①〇〇年〇〇月〇〇日
東京消防庁		
②	〇〇 消防署長 殿	
③	申請者	
	住所	東京都千代田区大手町1-〇-〇
	電話	03(〇〇〇〇)〇〇〇〇
	氏名	東消株式会社 代表取締役 消防 太郎
防火対象物に設けられた無線通信補助設備を共用使用することについて、同意願いたいので下記のとおり申請します。		
④ 防火対象物	名称	地下鉄東消駅
	所在地	東京都千代田区大手町1-〇-〇
⑤ 設置者	住所	東京都千代田区大手町1-〇-〇
	氏名	東消株式会社 代表取締役 消防 太郎
⑥ 使用目的	防災管理用	
⑦ 接続端子の設置位置	1階地下駅舎入口	
⑧ 使用周波数及び出力	400 MHz 5 W	
⑨ 混信防止の措置	共用器で措置する。	
⑩ 共用使用の部分	全部 一部	
⑪ その他	既存の共用器を交換して周波数帯を増やす工事を行う。	
※ 受付欄	※ 経過欄	

- 備考 1 申請者が法人の場合は、氏名欄には名称及び代表者氏名を記入すること。
2 ※欄には、記入しないこと。

【記入要領】

① 申請日	申請日を記入してください。
② 申請先	申請先の消防署名を記入してください。
③ 申請者	共用使用を申請する防火対象物の関係者又は警察機関等の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
④ 防火対象物	「名称」欄 無線通信補助設備を設置する防火対象物の名称を記入してください。
	「所在地」欄 無線通信補助設備を設置する防火対象物の所在地を記入してください。
⑤ 設置者	「住所」欄 防火対象物に無線通信補助設備を設置した関係者の住所を記入してください。
	「氏名」欄 防火対象物に無線通信補助設備を設置した関係者の氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
⑥ 使用目的	防災管理用、警察用等の区分を記入してください。
⑦ 接続端子の 設置位置	接続端子の設置場所及び設置個数を記入してください。
⑧ 使用周波数 及び出力	使用する無線機の使用周波数及び出力を記入してください。
⑨ 混信防止の 措置	混信を防止する措置を記入してください。 《記入例》 共用器で措置する
⑩ 共用使用の 部分	全部又は一部のいずれかを○で囲んでください。
⑪ その他	共用使用をするために行う工事の概要、その他必要な事項があれば記入してください。 《記入例》 (1) 既存の共用器を交換して周波数を増やす工事を行う。 (2) 既存の接続端子に新たに共用器を設置して周波数帯を増やす工事を行う。